4階床梁伏図

A1：1/200
A3：1/400

注）特記なき限り、下記による。

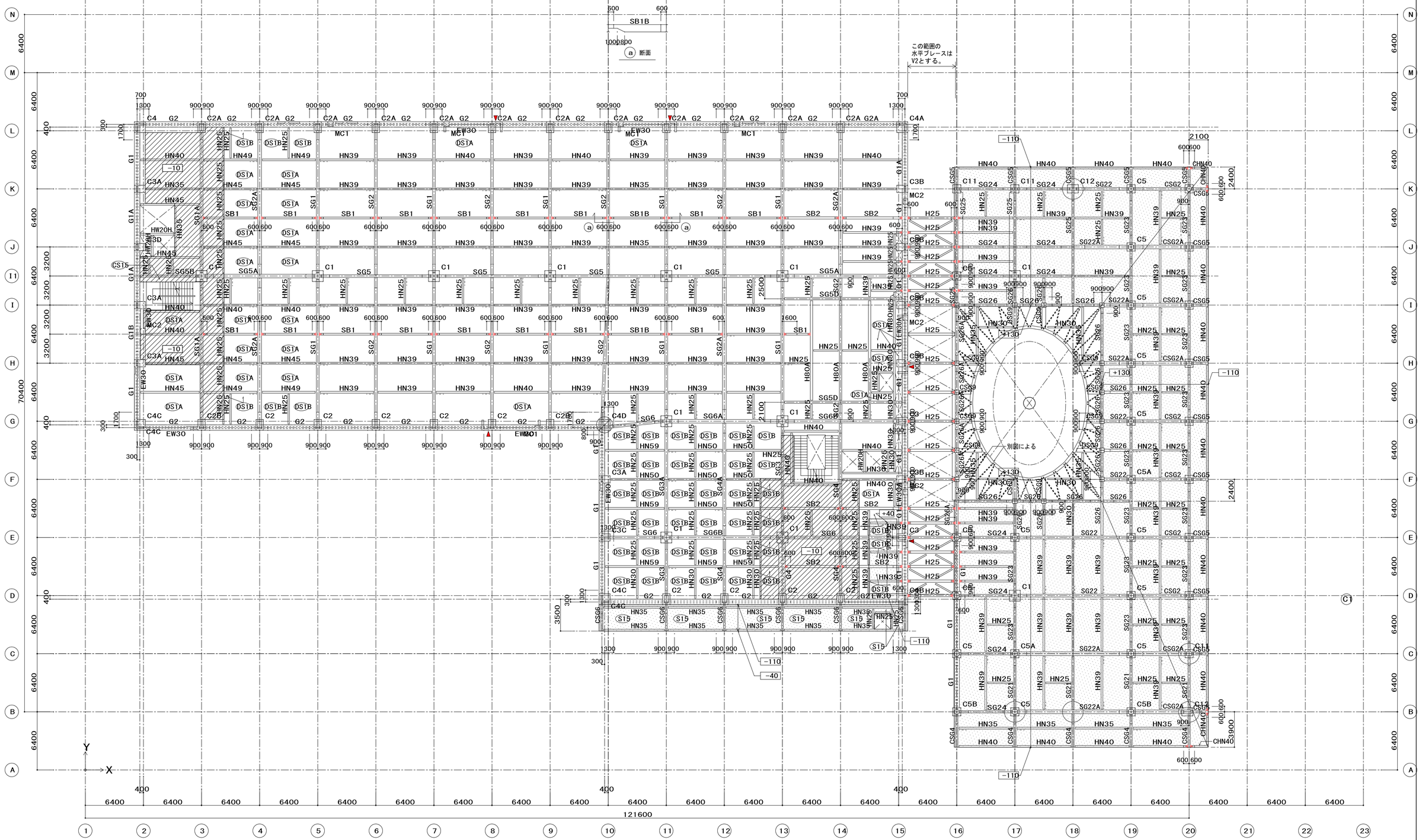
1. 床スラブ天端レベルは 下記による。
   □内の数値は、FLからの床スラブ天端レベルを示す。

凡 例	床スラブ天端レベル
無印	4FL−110
▨	4FL−10
▩	水勾配

2. 鉄骨梁天端は 下記による。
   鉄骨小梁は、原則としてスラブ下端に合わせる。

符号	SRC梁天端レベル	S梁天端レベル
特記なし	4FL−110	4FL−260
(イ)	4FL−	4FL−
(ロ)	4FL−	4FL−
(ハ)	4FL−	4FL−

3. ┼┼で示す記号は梁の継手位置を示し、
   特記なき限り継手位置は通芯より 1300 とする。
4. 図中 ┤├ 印は、鉄骨小梁剛接合を示す。
5. 壁符号は W18 とする。
6. 床スラブの符号は (DS1) とする。
7. ═══は横補剛位置を示す。
8. ▼印は、耐震スリット位置を示す。



着工	平成 28年 6 25								
竣工	令和 元年 11 30								
監理			監理 日建・上田特定監理業務等共同企業体						
施工			施工 大成・大旺新洋特定建設工事共同企業体						

凡例

コンクリート壁	コンクリート壁開口	床開口部	階 段	下部2重スラブ	スラブリブ
基準FLよりの上り下り	土間コンクリート	捨てコンクリート	鉄骨階段	水下 → 水上	

-川元, も

完成図 構-33

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課					
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長

高知市新庁舎建設工事

4階床梁伏図

構 33
4 − 9

NO. 0−140004−B